企画者　京谷実穂

ぼくらの宇宙ステーション

～グリッドコアを使った新しい子どもの家具の提案～

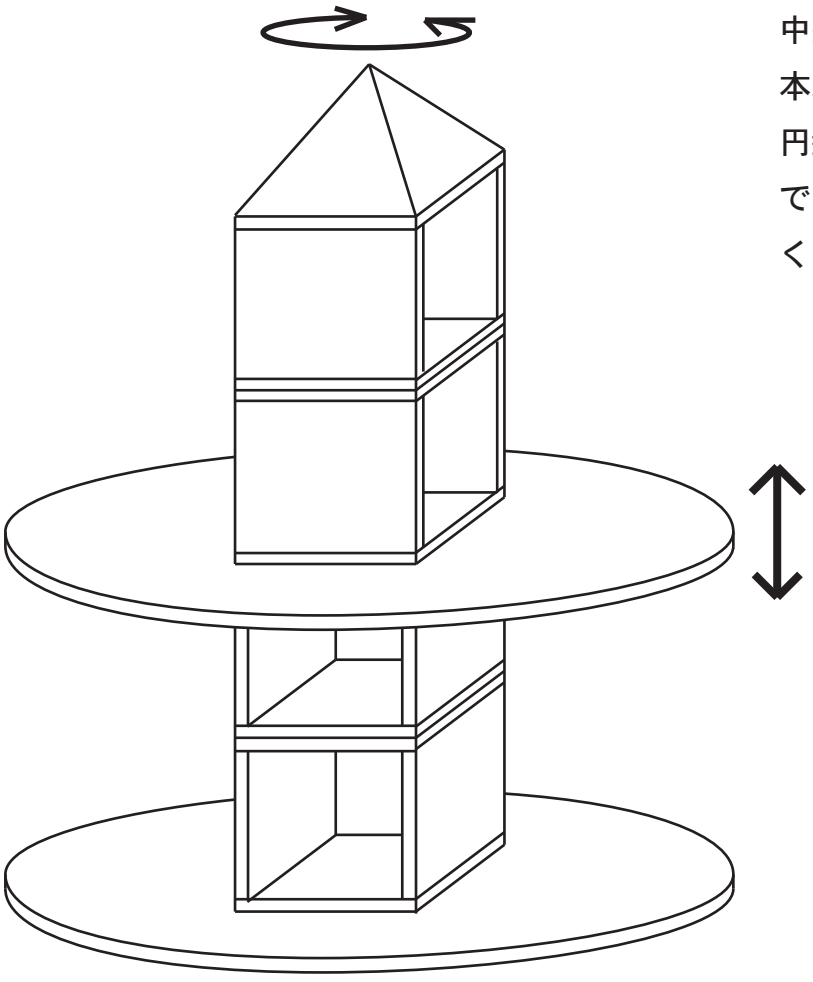
コンセプト

キーワードは“待てる家具”

いろんな要素を組み込むことによって、子どもたちが飽きずにその家具を取り囲み飽きずに遊べる。

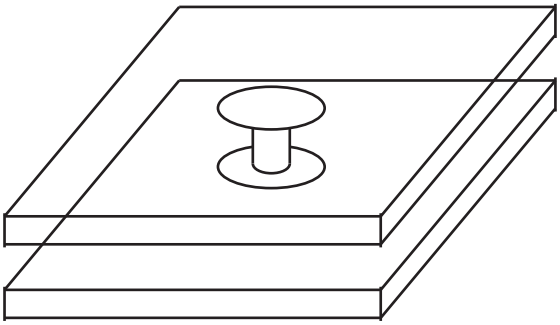
また、グリッドコアの軽さを生かし、子どもたちの手で工夫して使えるようにして、もっと家具に興味を持ってもらいたい。

プロダクト

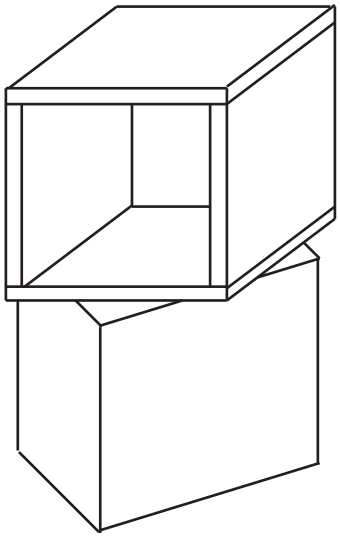


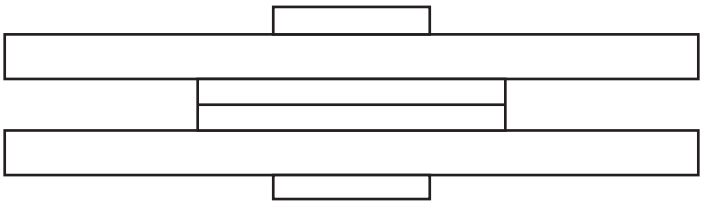
中央のタワーには、お絵描き道具や絵本などを収納。
円盤状の板は上下に動かして高さ調節でき、本を読むときは椅子に、絵をかくときはテーブルになる。

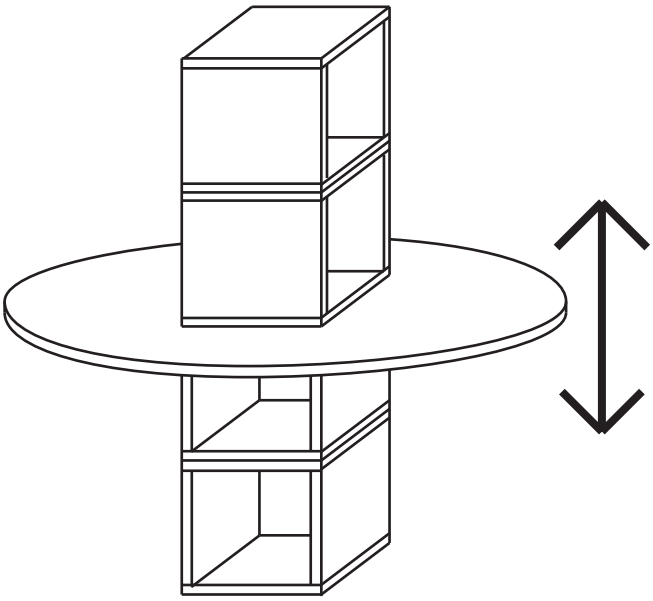
構造の考察

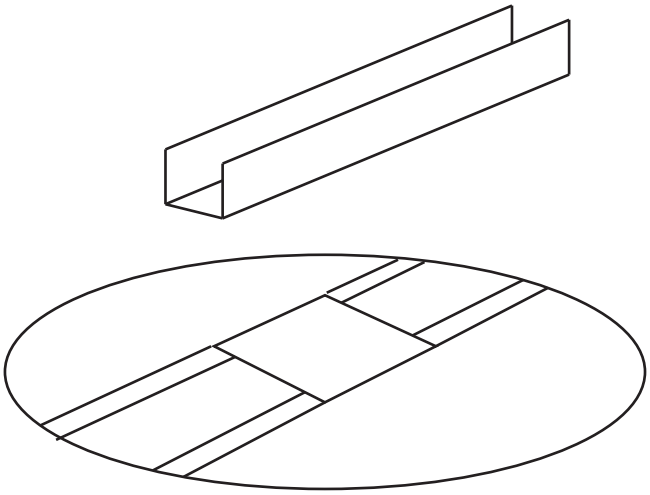


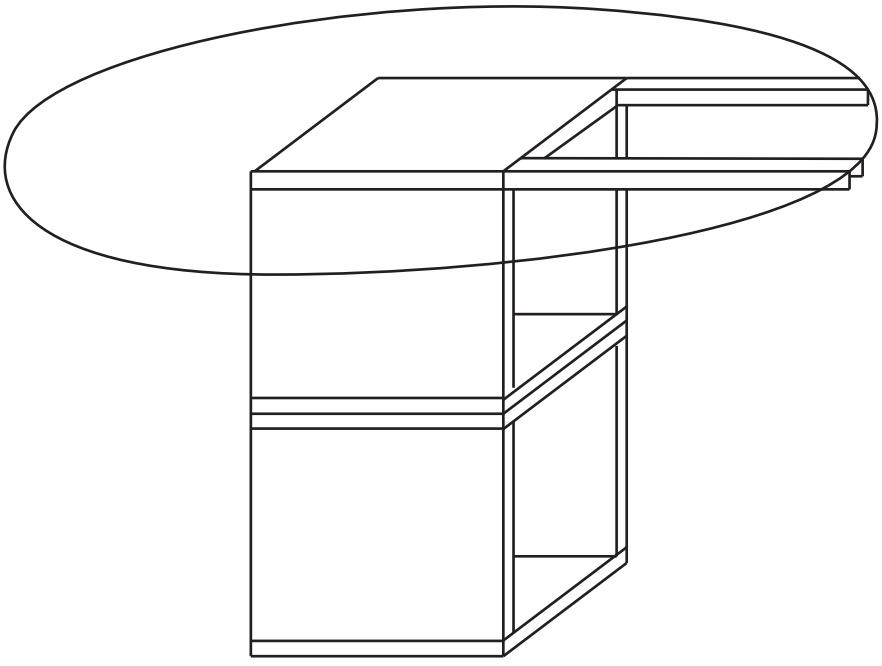


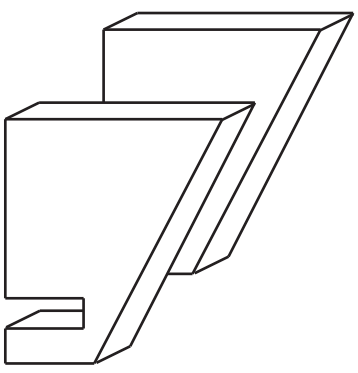




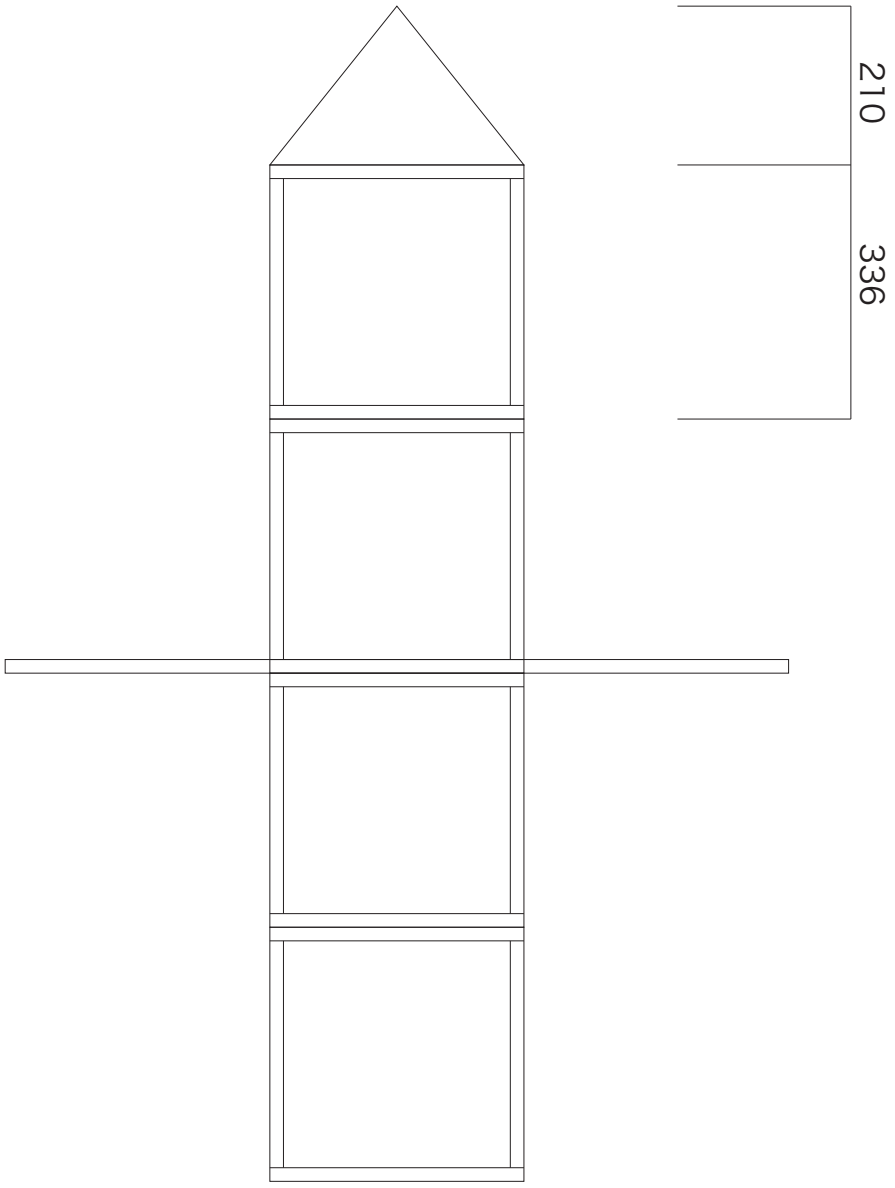








立面図　　1:10



平面図　　1:10

